



～知覧町茶業青年の会より～

中学卒業生へ桜知覧茶贈呈



3月9日・10日、知覧町茶業青年の会から中学校を卒業する知覧中および川辺中の生徒へ知覧茶の贈呈を行いました。

卒業生のためだけに作った桜知覧茶とお茶むらいの缶バッジ、そして「いよいよ旅立ちの時です 挑戦の時です 悔いなく自分を出し切ってください」というメッセージカードを添えて贈呈しました。

卒業生はこれからも大きく羽ばたいてくれることでしょう。

～小学校卒業式に高校生が大作を制作～

特大の卒業証書で思い出を



3月24日、川辺小学校の卒業式で縦2 ㍓ 30、横2 ㍓ 90の卒業証書が登場し、卒業式に花を添えました。PTA役員が「思い出に残る卒業式に」という気持ちで、川辺高校書道部に依頼して大作の制作となりました。この特大の卒業証書は、特殊な紙・インクでできており、来年以降も使えるように工夫を凝らした作品です。卒業生たちは、受け取ったばかりの卒業証書を手に、友達などと記念撮影しました。

～お茶の木植樹 大丸小学校～

身近にお茶を親しんで



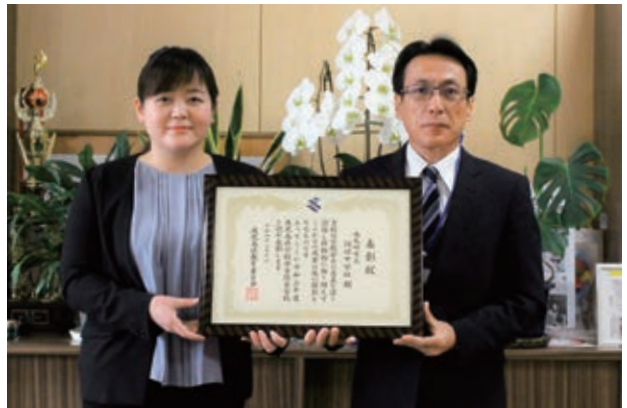
3月10日、大丸小学校で学校の生け垣にお茶の木の植樹が行われました。

地域の主要産業であるお茶を子どもたちが身近に親しむことができるようにとの思いで、大丸地区でお茶を栽培している泊啓一郎さんの指導により植樹を行いました。

今回は旨味が強くクリーミーな香りが特徴の「せいめい（清茗）」という品種を植えました。数年したら手摘みをして楽しめるといいですね。

～頤娃中学校「県学校安全優良学校」表彰～

安全への決意新たに



頤娃中学校が、令和3年度鹿児島県学校安全優良学校として表彰されました。同校は、交通安全などについて、通学路における危険箇所の確認や安全マップ作成などを通して、生徒自らが考え、行動する、危険回避能力を育成する指導を実践しています。橋野三智男校長は、「生徒自ら安全に気を付けようとする気持ちが育ってきている。今後も交通安全教室など安全への取り組みをより強化していきたい」と継続した学校安全への決意を語りました。



～J A津軽みらいよりりんご贈呈～ 毎年おいしいりんごをありがとう



青森県平川市のJ A津軽みらいから、市内幼稚園の園児、小中学校の児童生徒たちに約3,400個のりんごがJ A南さつまを通して贈られました。

この贈呈は、子どもたちの食育のために平成21年から始まったものです。

3月17日の贈呈式では、子どもたちを代表して知覧小学校6年生の伊知地陸さん、南迫惺太さん、宮原颯一郎さんが赤く丸々と実ったりんごを受け取り満面の笑みでお礼を述べました。

～鹿児島銀行より寄付金贈呈～ 光ブロードバンド整備へ寄付



3月28日、企業版ふるさと納税寄付贈呈式が市役所で行われ、本市の光ブロードバンド整備事業に対して㈱鹿児島銀行より500万円が寄付されました。

同行の松前邦昭常務取締役は、「この事業により光ブロードバンドサービス提供エリアが拡大し、サテライトオフィス事業など今後の南九州市のさらなる地方創生の推進につながることを期待しています」と述べました。

～第3回チャレンジ品評会～ 魅力ある特産品を創出



南九州市特産品協会が、市の魅力ある特産品の磨き上げと創出のため「第3回チャレンジ品評会」を3月17日に開催しました。

審査員がさまざまな角度から意見を出し合って商品を品評した結果、「(有)ヒル・フィールドカンパニー」の「イモバタ会議（芋バタージャム）」が最優秀賞を受賞しました。同会は、南九州市の定番となる特産品を今後も続々と生み出そうと日々活動を行っています。

～県交通安全協会優良団体表彰 薩南工業高校～ 積極的に交通安全活動に取り組む

薩南工業高校は、平成19年から野球部員が登校時間に南九州警察署前と薩南工業高校前の交差点で知覧小学校の児童や、知覧中学校の生徒が横断歩道を渡る際の街頭指導と、一般ドライバーへの交通安全啓発活動を積極的に取り組んでいます。



また、南九州警察署前に生徒、職員、同窓会がLED電飾掲示板を製作設置し、地域住民へ交通安全の重要性を呼びかけています。